

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第86号
令和6年5月24日

5月21日（火）に第1回本部運営会議を開催いたしました。会では、今年度の事業計画を提案し、承認を頂きました。この事業計画を作成する際に重視したのは、以下の各学校と推進委員さん方から出された課題や今後取り組みたいことと昨年度末の本部運営会議で出された提言等です。

① 各学校や推進委員さんからの課題：R5年度末報告書より ※4は、今年度新規

- 1 地域行事参加・参画、地域貢献・地域理解、双方向の関係づくり(10校)
- 2 人材発掘・確保、地域団体との連携(9校) 3 熟議の必要性、目的を持った活動の実施(9校)
- 4 推進員や講師との打合せ時間の確保(8校) 5 一年間を見通した計画立案(6校)
- 6 活動の地域への情報発信(4校) 7 環境整備支援(玉名市の本年度の目標)

② 本部運営委員会議での提言等：R4年度会議で出された4提言は継続。

- 1 何をするか積極的に伝え、好事例を紹介する。2 人材バンクを共有する。
- 3 校区の団体等との連携推進。4 地域行事への参加を積極的に行う。

※R5年度末の会議で出された提言等から次の4つを追加

- 1 社会福祉協議会、老人会、大学・高校との連携事例検討紹介
- 2 ボランティア及び事業所探し協力・支援
- 3 打合せ時間の確保、地域行事参加方策検討・紹介
- 4 地域学校協働活動の地域啓発推進



これらの課題等にどのように応え、解決につなげていくか考えて作成した計画です。詳細は、次回の地域学校協働本部会議（6月開催予定）でお伝えします。

| | 【コーディネート機能】 | 【多様な活動】 | 【継続的な活動】 |
|------|--|---|--|
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none">□学校運営協議会との一体的推進 ※教育総務課と連携（会議招待・情報共有）□地域学校協働活動推進員の配置（24名）□会議・研修会等の開催<ul style="list-style-type: none">(1)地域学校協働活動推進員への委嘱状交付式（4月4日）(2)担当者交代学校への説明訪問（4月）(3)本部事務局の学校訪問（夏季休業中）※各学校及び地域活動の情報収集※各学校及び地域課題への情報提供及び支援(4)地域学校協働本部運営委員会（5月・3月）(5)地域学校協働活動合同会議（6月・2月）(6)中学校区推進員連絡会参加(7)授業参観、事業参観※(6)(7)は、案内を受けた会を訪問 | <ul style="list-style-type: none">□様々な活動 (各学校で特色ある活動を実施)<ul style="list-style-type: none">○学習指導○学校行事○安全指導○読み聞かせ○地域施設交流○環境整備○地域学習○地域活性化○地域行事参加(地域の受け皿)○児童生徒が参加企画している活動等※ 好事例の収集と共有の推進□放課後子供教室 (6月上旬～2月下旬)<ul style="list-style-type: none">(1)五水学びの教室(2)放課後むづみ教室 | <ul style="list-style-type: none">□研修、事業だより、活動報告書、お役立ちシート集等による情報提供 ※1,5□ボランティア募集及びボランティア探し協力、ボランティアバンク更新 ※2,3□社会に開かれた教育課程を踏まえた地域学校協働活動年間計画の作成・充実※4□市、学校、PTA、社会教育団体、自治会等のネットワークを活用した周知※5□ハンドブックや参考資料・報告書を活用した地域住民や学校関係者への普及啓発、理解の促進※1 2 3 4 5 |
| | <ul style="list-style-type: none">1 各学校の課題への積極的な支援及び好事例紹介（地域学習、地域課題解決、打合せの工夫等）2 ボランティアバンクの共有とボランティア及び事業所探し協力（大学、高校の活用事例検討・紹介、事業所DB化）3 地域の各種団体との連携推進（社会福祉協議会、文化協会、老人会等）4 3部門に分けた年間計画作成・提供5 学校HPやお便り（学校・運営協議会だより、市広報等）の活用、マスコミへの情報提供推進 | | |

裏面あり

本部運営委員会で出された意見

会議では、各委員さん方から以下のような意見をいただきました。今後に活かしていきます。ありがとうございました。

- ◇地域活性化の目的で、中学生の有志が参加する活動が進んでありがたい。
- ◇生徒や先生の意見をしっかり聞き、受け止めながら活動に取り組んでいきたい。
- ◇運営委員会では、学校運営協議会の運営方法等の研修や内容を伝えあう場にしてはどうか。学校運営協議会への児童生徒の参加は重要で、小学生も十分可能である。
- ◇福祉レクレーションやスポーツフェスティバル、水の学び等の学習の話を聞き、大学としては、専門性を少し加えて、深い学びになるよう関わられるのではないかと感じた。
- ◇地域学習を推進する方法として、地域主導で、公民館や図書館の講座等を利用し取り組む方法もあるので活用してほしい。
- ◇推進員が学校に滞在する時間を設定し、担任との打ち合わせをする時間を確保すると効果的な打ち合わせにつながるのではないか。

事業だより「人を育て地域を創る」発行計画

| 発行予定 | 内 容 |
|------------|--------------------------------|
| 85号（5月上旬） | 事業の概要 等 |
| 86号（5月下旬） | 事業の概要 等 |
| 87号（6月中旬） | 事業の概要 等 |
| 88号（7月上旬） | 放課後子供教室の活動紹介 |
| 89号（8月上旬） | 玉陵中校区（玉陵小、玉陵中）の活動紹介 |
| 90号（9月上旬） | 有明中校区（大浜小、豊水小、横島小、有明中）の活動紹介 |
| 91号（10月上旬） | 岱明中校区（大野小、睦合小、鍋小、高道小、岱明中）の活動紹介 |
| 92号（11月上旬） | 天水中校区（玉水小、小天小、天水中）の活動紹介 |
| 93号（12月上旬） | 玉名中校区（玉名町小、築山小、滑石小、玉名中）の活動紹介 |
| 94号（1月上旬） | 玉南中校区（八嘉小、伊倉小、玉南中）の活動紹介 |
| 95号（2月上旬） | 年間の総括的内容 |
| 96号（3月上旬） | 年間の総括的内容 |

寄せられた情報をもとに「事業だより」を作ります。よろしくお願いします!!

- ① 各校区の活動の様子を事業だよりで紹介していきたいと思います。活動の様子を写真に撮り、写真のタイトル（〇年生の～、△△の学年、☆☆の時間、△△活動等）や子供、地域ボランティア、地域学校協働活動推進員、担任や地域連携担当職員等のコメントを蓄積しておいてください。
- ② 上の「事業だより発行計画」をご覧ください。発行予定の前月に本部事務局からデータ提出のお願いを発信しますので、それに依って提出をお願いします。
- ③ データの提出先は、community@city.tamana.lg.jpです。
- ④ 皆様から寄せられた情報等をもとに事業だよりを作っていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ⑤ **昨年度から、2校ずつ時期をずらしています。**変更の希望やご意見、お尋ね等がありましたらコミュニティ推進課 75-1312 までお寄せください。